

令和7年第3回瀬戸内町議会定例会

(令和7年9月10日開会)

一般質問通告一覧表

質 問 者

(通告順)

1〔8〕柳谷 昌臣 5〔1〕栄 克 人

2〔7〕永井しずの 6〔9〕元井 直志

3〔2〕里山 正樹 7〔3〕伊東さおり

4〔5〕中村 洋康 8〔6〕泰山 祐一

9月12日(金) 午前9:30～

通告1 質問者:柳谷 昌臣 議員

1. 物価高騰対策について【町長】

(1) 奄美市・龍郷町では物価高騰対策として半年間の水道基本料金免除等の取り組みが行われておりますが、本町の物価高騰対策について伺います。

2. 集落支援について【町長】

(1) 6月28・29日に議会報告会を町内9ヶ所にて行いました。

中でも多くのご意見がありましたのは、人手不足に伴う伐採作業・大雨後の土砂運搬等です。今後の集落の維持・存続等の課題に対する動きも重要だと思いますが、協議会等の設置に向けたお考えを伺います。

(2) 以前から推進している「ローカル・ルール」の進捗と今後の進め方について伺います。

3. 教育行政について【教育長】

(1) 少子化による児童・生徒数減少、教職員不足の現状を踏まえ本町の学校再編のお考えについて伺います。

(2) 町内の教員住宅の空室の利活用について伺います。

(3) 中学校部活動の地域移行の現状と今後の進め方について伺います。

通告2 質問者:永井しずの 議員

1. 加計呂麻ターミナル横の駐車場整備について【町長】

既存の建物の撤去作業と駐車場整備の今後のスケジュールを伺います。

2. 古仁屋市街地特に商店街の危険家屋について【町長】

以前も質問させていただきましたが海岸通り付近の危険家屋は、台風の季節になり、周辺の住民の不安だと言う声を耳にしますが対策を講じられているかを伺います。

一般質問の意図:危険もだが観光客が増えている今、景観も悪いので早く、どうにかして欲しいとの声を受けて質問させていただきました。

3. 海の駅にあった『せとラジ』のブースについて【町長】

『せとラジ』の跡のブースの今後の活用方法について伺います。

一般質問の意図:場所が良いので利用に関して町民の声を広く拾っていただきたい。

4. R8年4月から設置予定の『こども家庭センター』について【町長】

文教厚生常任委員会の所管事務調査でもありますが現時点でどのような準備をされているかを伺います。

9月12日(金) 午後1:30~

通告3 質問者:里山 正樹 議員

1. 嘉徳海岸問題について【町長】

令和7年5月23日最高裁判所において原告側の上告を受理しない決定がなされ、特に住民・集落出身者は安堵したと思われます。

そこで、集落住民及び集落関係者等の財産を守る護岸建設を町としても、発注者である鹿児島県大島支庁瀬戸内事務所を全面的に後押しし、工事の早期着工に取り掛かれるよう協力を出来ないか伺います。

2. 国道58号線山郷地区トイレ問題について【町長】

3月の定例会で質問させていただきましたが、瀬戸内町の玄関口である山郷地区トイレ問題の町長答弁では『総合的判断のもと公衆トイレ設置が必要と判断した場合』、検討を行っていくとの答えを頂きましたが、その後の検討・協議はどのようなになっているか伺います。

3. 特定地域づくり事業協同組合について【町長】

3月定例会で特定地域づくり事業協同組合の導入を提案させていただいた際、町長からは『前向きに取り組んでまいりたい』と答弁を頂きました。そこで伺います。

その後、町としてどのような調査や検討が行われてきたか、また現時点で見えている課題や可能性について、町長の考えをお聞かせください。

4. 鹿児島県からの国道・県道の伐採委託事業について【町長】

1年に数回、国道や県道の伐採作業等を鹿児島県から委託され町内の事業者が発注されていると思いますが、伐採範囲等を伺います。

また、道路や歩道上に覆いかぶさっている木の枝等も伐採作業に組込むよう、鹿児島県と協議・検討出来ないか伺います。

5. 集落排水路等残土処理について【町長】

集落排水路等に詰まった土砂の搬出作業等を町にお願いした場合に、土砂の処理場所は集落で確保する事が条件にあるようなことを、囑託員や集落住民から伺いましたが、土砂の搬出・処理まで町で出来ないか伺います。

通告4 質問者:中村 洋康 議員

1. 瀬戸内町の令和6年度における物価高対策について【町長】

(1) 令和6年度の国の補正予算で措置された物価高騰対応重点支援地方交付金を活用した瀬戸内町の物価高騰対策について、各事業の内容と事業費、さらに交付金の額についてお伺いします。

(2) 防犯灯LED更新事業と住民税非課税世帯への支援給付金事業は繰越となっていますが、進捗状況について伺います。

2. 瀬戸内町の令和7年度における物価高騰対応支援対策について【町長】

(1) 令和7年度における物価高騰対応支援対策の施策内容を伺います。

(2) 重点支援地方交付金実施計画策定までのプロセスについて伺います。

(3) 町長の政策はどの段階で反映されるのか伺います。

3. 商工業振興対策について【町長】

(1) 令和5年度、令和6年度及び今年度の瀬戸内町起業家支援補助金の交付対象の件数及び業種を伺います。

(2) 町内商工業経営者の高齢化に伴い、後継者問題等の課題を抱えている事業者の実態をどのように捉えているのか伺います。

(3) 後継者問題等の課題解決又、技術・サービスや雇用の喪失を防ぐとともに、地域経済の活性化を促進する目的のため、「事業承継支援補助金制度等」の創設が必要と思いますが町長の見解を伺います。

4. 「ドローンを活用した持続可能なまちづくり事業」に係る監査報告書における次の4点の指摘事項に対し、その後、町当局としてどのような対応をとられたのか伺います。【町長】

(1) 地方公務員法第38条に基づく町役場組織内の必要な諸手続きについて

(2) 瀬戸内町財務規則第95条第3項に基づく備品登録関係事務について

(3) AID(株)の会計処理と町予算・会計処理の混同是正について

(4) 町民の知る権利を尊重し、町政運営の一層の透明性の向上を図るための積極的な情報開示について

9月16日(火) 午前9:30～

通告5 質問者: 栄 克人 議員

1. 給食費未納問題について【町長】

(1) 本町における給食費の未納者数、及び未払い金額の現状はどのようになっているのか伺います。

(2) 未払いとなっている方に対し、これまでどのような方法で納入を促しているのか、具体的な取り組みを伺います。

(3) 給食費の徴収は、どのような方法で行われているのか伺います。口座振替や現金徴収など、実態をお聞かせください。

(4) 今後、長期にわたって未払いが続く方に対して、法的措置を含めた対応を検討されているのか伺います。

2. 防災・火災対応について【町長】

(1) 各集落に配置されている防火水槽や可搬式ポンプの整備状況、また住民への周知や操作訓練の現状について、町としてどのように把握・支援しているのか伺います。

(2) 火災発生時に住民一人ひとりが役割を果たすためには、定期的な訓練が不可欠です。

現在の訓練実施状況と、その課題、さらに今後の改善策についてお答えください。

(3) 先日の火災で見られたように、消防職員の奮闘は町民の財産、命を守る最後の砦です。

その人員体制、装備、勤務環境について町としてどのように支援・強化を図っていくのか伺います。

3. 小・中・高校生の大会出場に対する補助金について【教育長】

(1) 現在、町として小・中・高校生の各種大会出場に対してどのような補助制度があり、実績はどの程度あるのか伺います。

(2) 補助金申請にあたり、提出書類やスケジュールが煩雑であるとの声もありますが、現状の運用方法と課題について伺います。

(3) 経済的な理由により大会出場を断念する子どもを減らすために、補助制度の拡充や手続きの簡素化を検討する考えはないか伺います。

4. シーカヤックマラソン大会について【町長】

(1) 本大会を、町の観光振興や地域活性化にどのように位置づけ、将来的にどのような発展を描いているのか、お考えを伺います。

(2) 大会参加者や応援に訪れる方々が、より一層楽しめるよう、地域の特産品販売、伝統芸能披露、交流イベントなどを同時開催することも有効であると考えます。今後、こうした関連イベントの充実をどのように検討していくのか伺います。

(3) 大会運営費用の安定的な確保のためには、スポンサー企業の拡大が不可欠であると思います。町として、スポンサー拡大を図る取り組みを検討しているのか伺います。

一般質問の意図：加計呂麻シーカヤックマラソンは、町の自然を活かした重要なスポーツイベントであり、観光振興や地域活性化に大きく寄与している。今後の発展にはスポンサー拡大・PR強化・企業連携が不可欠であると思います。今後の展望について伺います。

通告6 質問者：元井 直志 議員

1. 農業用水の経年劣化対策について【町長】

(1) 行政はこの件をどう考えているか。

2. 地球温暖化による雨の減少対策について【町長】

(1) およそ1ヶ月位雨の降らない時期があったが水は本当に大丈夫か。

(2) 今後、水の需要は増えると思われるが対策はあるのか。

(3) あらためて総合ダムが必要であると思うがどうか。

3. 保護司に対する町の対応について【町長】

(1) 奄美全体の保護司に対する支援はどうか。各市町村別に。

(2) 瀬戸内町の対応は十分か。

4. 各集落の集会所負担金について【町長】

(1) 負担金をゼロにする方法はあるか。

(2) 条例を改正する考えはあるか。

(3) 検討する余地はあるか。

9月16日(火) 午後1:30~

通告7 質問者:伊東さおり 議員

1. 加計呂麻島地域から奄美市への病院通院について【町長】

- (1) 往復 6,260 円(往復割引 310 円引き 5,950 円)フェリーかけろまでであるが、前回の 6 月一般質問にて「運輸局、県交通政策課と協議を進めていく」とのご返答であったが進捗状況を伺いたい。
- (2) 2021 年に町の職員が西阿室にて相談事を聞かれる会で「コロナと診断された時には航送料の無料を検討しています」との回答があったそうだが、その後如何になったか伺いたい。
- (3) フェリー航送料の今すぐの価格引下げは県から国へと時間が掛かりそうであるが、通院している方は「今すぐ」にでも現状から救われたい一心である。その手立てとして一刻も早い奄美市の病院迄のカーシェアリング導入をして頂きたいが町はどの様にお考えなのか伺いたい。

2. 本島側で行われる各イベントやクーポン券配布時の加計呂麻地域島民の経済的・時間的・肉体的負担について【町長】

- (1) 奄美シーカヤックマラソン IN 加計呂麻大会では平成 7 年度の予算で 900 万円組まれているが財源を伺いたい。
- (2) 8 月 10 日に開催されたみなと祭に加計呂麻地域から単独で出た集落は諸鈍と西阿室集落のみである。加計呂麻地域からだで開催時刻に間に合うように参加者の為に往復のバスや船チャーターしなくてはならない。町から多少の支援金が出るが集落負担が大きく毎年 5 万円越の赤字である。昨年に比べて参加集落が激減した様に見受けられたが存続していくつもりでいるのか伺いたい。
- (3) 1 万円が 2,000 円お得になるプレミアム商品券であるが加計呂麻地域の方が当たった場合、与路~古仁屋往復運賃 1,960 円、実久~瀬相港(バス片道?700 円)~古仁屋港(フェリー片道?270 円)総額往復 1,940 円と全くお得ではない現状である。この現状を知り何かしら方法を考えているのか伺いたい。
- (4) 子供医療費県外受診の場合、帰路途中そのまま役場に寄り手続き出来たらスムーズであるが「翌月受付」となり大変である。加計呂麻地域島民の時間的・経済的・肉体的無駄を省く施策をお考えなのか伺いたい。

3. 松くい虫、モクマオウ、ギンネム対策について伺いたい【町長】

数年前から枯れだし最近それが目立ってきた。「あなたのそばで県議会」でも取り上げられていたモクマオウや、以前同僚議員が質問したギンネムも拡大の一途をたどっている現状に町はどの様にお考えなのか伺いたい。

4. 海の駅のレンタルスペースについて【町長】

1 時間 2,400 とした根拠と時期を伺いたい。

通告8 質問者:泰山 祐一 議員

1. 医師住宅について【町長】

(1) 公募・公平性・非公開処理の適否について

瀬戸内町医師住宅(瀬久井西)について、町は令和6年4月に新たに「瀬戸内町医師住宅管理規則」を制定し、医師の入居希望者がいない場合、一般住民も入居できる制度を作りました。

しかし実際には、令和6年度・7年度の2期連続で公募は一切行われず、特定の町職員が内部的にしか知り得ないと思われる時期に申込みを行い、その直後に月4万円で入居が許可されています。

さらに議会の資料要求に対して申請者の勤務先が黒塗りとされています。

この運用は情報アクセスの偏りにより内部者に有利な取扱いが生じたと受け取られかねず、公平性を著しく欠くだけでなく、地方公務員法第30条(全体の奉仕者)および第33条(信用失墜行為)の趣旨に照らしても重大な疑義がありますが、町としての見解をお尋ねします。

(2) 医師住宅(瀬久井西)の入居許可の妥当性について

瀬戸内町公有財産管理規則第18条は、行政財産の使用許可を「短期間」「必要最小限度」「容易に原状回復できる状態」に限定しています。

しかし医師住宅(瀬久井西)の入居については、「子育てのため」「住宅が狭い」「改修に時間がかかる」といった理由で、緊急性や一時性に乏しいにもかかわらず「臨時的」として許可されています。

このような理由での恒常的利用を、なぜ行政財産の「使用許可」で認めるのか。法的根拠を明確にお示してください。

2. 町長交際費について【町長】

(1) 令和7年5月2日に町長交際費支出に係る内規を策定しているが、策定前は何を基準にして支出をしていたのか。また、これまで支出基準がない中で交際費支出をしてきたが、これまで交際費の裁判の判例等を踏まえ、適切に支出が諮られているのか。今後他自治体を参考に支出基準の要綱の制定を行う意向があるかお尋ねします。

(2) 議会からの資料要求に対して、他自治体では団体や参加者の肩書は公開しているが、本町においては情報公開条例第10条に基づき、一部黒塗りとなっています。

町長交際費において情報公開条例の運用は妥当なのか、また今後町のホームページで公開していく意向があるかお尋ねします。

3. ドローン事業について【町長】

令和7年度6月定例会にてドローン事業において、法令違反の疑義等に対して「不適切な対応」と認められた上で、「法令違反かどうかは町では判断できない」と答弁されました。町民の大切な税金が使われた事業に法令違反の疑いがある以上、法令違反の有無を明らかにする第三者調査委員会設置については「上司と協議をして判断をしたい」という答弁もありましたが、町民への説明責任を果たすための第三者調査委員会の進捗をお尋ねします。

4. 学校存続について【町長・教育長】

令和8年度に町制施行70年を迎える本町ですが、一校一島の請島、与路島の学校存続の

危機を迎えています。今後のこの 2 島の学校運営ならびに島の存続についての方針をお尋ねします。

5. 行財政について【町長】

- (1) 平成 14 年に瀬戸内町行財政改革推進委員会を立ち上げ、後に瀬戸内町行財政大綱(15～19 年)や瀬戸内町集中改革プランを策定しましたが、本町が迎える財政難に向けて、早急に個別施設計画を公開し、令和の行財政大綱などの策定を行う意向があるかお尋ねします。
- (2) 国から努力義務とされている瀬戸内町まち・ひと・しごと創生総合戦略の第三期が未だ示されておりませんが、計画が先送りされることで本町に与える影響と第三期策定に向けて、瀬戸内町まち・ひと・しごと創生本部の会議等活動状況をお尋ねします。

6. 道路整備について【町長】

町が管理する道路の白線が消えていたり、道路脇の側溝の土砂等が溜まっていたり、カーブミラーやガードレールの破損されたままの箇所があるが、道路法第 42 条に基づき維持管理義務を果たすための財政計画を踏まえた対策をお尋ねします。